

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画概要（第1回）

（単位：千円）

事業名	事業内容	所管課	事業費
1. 地域活性化商品券事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける町民の生活支援及び地域内消費の喚起による町内事業者の経営支援を行うことを目的として、全町民に対し1人5千円分の地域活性化商品券を配付し、地域経済の活性化を図る	産業振興課	80,877
2. 学童安全対策事業	町内学童クラブにおいて新型コロナウイルス感染症感染防止のため、児童の間隔をあけるためにテーブルを増やし、感染リスクを最小限に抑制する	社会福祉課	800
3. こども園安全対策事業	かたかいこども園では給食を厨房から新棟へ運搬する際に扉無しの配膳ワゴンのため、空気中のウイルスやほこりを被るリスクがある。また、新棟2階へ給食を配膳する際にダムウェーターを利用しているが、配膳ワゴンが収まらず他の配膳台に職員が手で入れ替えを行っているため、食器等にウイルス等が付着する恐れがある。新型コロナウイルス感染防止を図り、衛生的な給食提供をするため扉付きで且つ適切な大きさのワゴンを購入し、安全安心な給食提供を図る	社会福祉課	158
4. トイレ洋式化事業	和式トイレを流す際の飛沫による感染リスクを考慮し、必要な箇所の洋式化工事を実施する	教育委員会 事務局	697
5. 中央公民館（図書室）感染対策事業	中央公民館（図書室）で蔵書している本は不特定多数の人が閲覧し貸出等することから、図書除菌機を使用し、手に触れた本や返却された本の除菌をすることによって新型コロナウイルス感染症の感染リスクの軽減を図る	教育委員会 事務局	242

6. いわし資料館感染対策事業	いわし資料館は不特定多数の人が来館をすることから、人員カウンタを設置し、入場者数を把握して入場者制限をすることによって、館内で密にならないように感染対策を図る	教育委員会 事務局	500
7. 災害時感染防止対策事業	コロナ禍での災害発生時において、分散避難や避難所内でのソーシャルディスタンスを推奨しているが、停電時に必要な照明が不足していることから、非常用電源としても活用可能な充電式投光器の購入を実施し、新型コロナウイルス感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築を図る	総務課	2,055
8. 新初動体制構築事業	コロナ禍での災害発生時において、分散避難時における避難者情報を迅速に把握し、円滑に避難者を振り分けられるために必要な災害情報一元化システム接続用パソコンの購入、また、分散避難や感染症対策の実施時において、準備に通常以上の時間を要するため、避難準備等を実施する職員及び住民の初動体制が迅速に行動できるよう、気象警報やJアラート機の情報と連動した安全安心メールのバージョンアップを実施し、新型コロナウイルス感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築を図る	総務課	684
9. 庁舎等安全対策事業	公共施設入口に非接触式検温・消毒機を整備することで感染予防及び感染拡大防止を図る	企画財政課	261
10. 学校給食安全対策事業	給食センター内の手洗い場（現在：消毒準備室2台・調理場3台）は、台数が少なく、密を避け、衛生的に調理作業が行えるよう、自動水栓式手洗い場の増設工事を行う。また、下処理室の給水栓を、掌で直接触れることがないレバー式給水栓に変更し、感染防止対策を図る	教育委員会 事務局	1,512
11. 町野球場環境整備工事業	町野球場の大便器を和式トイレから洋式トイレに改修、また、小便器を非接触型に改	教育委員会 事務局	1,449

	修することにより、衛生環境を整備し利用者の感染リスク削減を図る		
--	---------------------------------	--	--

第1回実施計画の総事業費：89,235千円

地方創生臨時交付金充当額：80,312千円